



未来を拓く心豊かでたくましい生徒の育成

# 杜の風

成田市立公津の杜中学校 学校だより「杜の風」 令和2年度 第5号（6月1日発行）

成田市公津の杜 5-29 ☎0476-20-5511 jh-mori@edu.city.narita.chiba.jp



学校HP

## 学校再開に向けて

成田市立公津の杜中学校長 小川 昌俊

新型コロナウイルス感染防止対策により、本校は4月当初から5月終わりまでの2ヶ月間、臨時休業を実施しました。5月のGW明けからは、生徒の負荷を考えながら、学校再開に向けて段階的な学習支援を行って参りました。6月からは歩みをさらに一歩進め、本格的な学校再開をします。再開とはいえ、今まで経験してきた日常の学校生活に戻ることができるわけではありません。私たち教職員は生徒の命を守るために、そして失った時間を補うために、英知を結集し最大限の努力を、生徒のためにしていかなければならないと考えています。その努力とは、今までの生活に戻るための努力だけではなく、新たな教育活動を一から構築していくための努力であると考えています。学校運営、学習指導、生徒指導等すべての面において新たな発想で、新たな生活様式となる社会に主体的に対応していこうとする力をもった生徒を育てていかなければなりません。長い時間をかけて育んできた学校の良さを維持し、直面する新たな課題を克服するためには、今の状況を踏まえ、学校・地域の実情に応じたさらなる工夫が必要不可欠と考えます。今後の学校運営の方向性を決定していく際には、生徒にとって有意義な時を刻ませるために、以下の5つの視点を大切に進めて参ります。

- ① 生徒の命を守るために必要な条件を整えることができるか
- ② 従前の形態にとらわれることなく新たな学校運営形態を構築する姿勢を持つ
- ③ 急激な変化（新しい生活様式）に対応し新たな価値を見出していく発想力を持つ
- ④ 教育計画の再編にあたっては、年間の教育活動全体の中での優先順位を精査する
- ⑤ 地域・保護者・関係機関との連携を密にとる

### 【学校を再開するにあたって特に配慮すること】

◎可能な限り3密にならないように工夫をする。

- ・座席はお互いに離し、向かい合わないようにつける。
- ・教室の出入り口は、原則、換気のために開けておく。
- ・休み時間ごとに定期的に換気を行う。

- ・教室内に必要としないものを置かないようにする。(できるだけ空間をとるため)
- ・できる限り身体接触を避けるように指導していく。

◎健康面について十分配慮していく。

- ・発熱で欠席した場合(出席停止), 解熱した次の日は大事をとり休ませる。(解熱後の翌日も出席停止)
- ・生徒を観察し心や身体のケアについて十分に配慮する。
- ・マスクは必ず着用させる。併せて熱中症対策として水分補給も徹底させる。
- ・可能な限り, 石鹸等をつけ十分に手洗いをさせる。
- ・できる限り他人の物を使用しないようにする。(物の貸し借りをさせない)

◎消毒を実施する。

- ・1日1回以上(机, 椅子, 手すり, ドアノブ, 蛇口, トイレなど)消毒する。

今後は、生徒の「命の安全」を第一に考え、学習支援とメンタルケアを優先していきます。

## お知らせ

○成田市スポーツ振興課が主管する学校体育施設開放事業については、臨時休業に伴い実施を見合わせているところですが、「当面開放しない(再開時期は未定)」とのことですので、ご承知おきください。

○公益財団法人東京海上日動教育振興基金による「交通遺児育英助成」の募集案内が学校に届いています。助成対象となる方\*、また制度の詳細を知りたい方は、担任にお申し出ください。

\*自動車による交通事故で生計を支える一家の支柱を失われた国公立の小学校・中学校・特別支援学校に在籍する小学生・中学生